

BusiNest News

★★★ オープニングパーティー vol.2 ★★★

5月15日(金)、会員の皆さんに加え、数多くのBusiNestに関心のある総勢約90名の方々にお集まりいただき大盛況のもと開催されました!

昨年11月からのプレオープンを経て、4月のグランドオープン。会員数も着実に増加していますが、BusiNestのこと、もっと多くの方々に知ってもらおうと「オープニングパーティー vol.2」を開催しました。直前まで、「まあ、50人もいらして頂ければ…」との予想を大幅に上回り約90名の皆さまにご参加いただき、交流スペースのエアコン、フルパワーも効果のない熱気の中、終了しました。

パーティーはセミナーセッションとパーティーセッションの2部構成。セミナーセッションでは、国内の事業創造支援・創業支援の分野で先端を行く、株式会社ゼロワンブスター、鈴木規文氏、合田ジョージ氏が熱く、ベンチャーの力で日本を変えていくことの重要性を語っていただきました。加えて、新規事業のための新たなアイデア創出手法を創造す株式会社GOB Incubation Partnerの若松誉典氏にも登壇いただきました。熱く語るご三方に皆、パワーをもらったと思います。

続いて、パーティーセッション。セミナーでのパワーそのままに、司会の声も届かない盛況ぶり。オープニングのお祝いと



笑顔と期待あふれる集合写真

ということで築地から特別に仕入れたマグロもあつという間に皆の胃袋へ。また、会員の野島さんが市場調査目的でご用意頂いた「里芋ピザ」も行列ができるほどの好評。さらには、多くの皆さまからの差し入れも頂戴しました。差し入れをご用意いただきました方々、本当にありがとうございます。

幅広い分野、幅広い年齢層の方々が集まり、話の尽きることはなく、参加いただいた方ほとんどが終了の時間まで、パーティーを楽しんでいらした様子が印象的でした。

数々の良い出会いが生まれたこのパーティー、一説には、東大和市制が始まって以来、最大級の起業家イベントとなったようで、これからも末永く東大和でその盛況ぶりが語り継がれていくことでしょう。

今後の予定

7月予定

| | | | |
|----|---|---------------|--------------------|
| 21 | 火 | 19:00-20:00 | 小規模事業者持続化補助金セミナー |
| 31 | 金 | ① 10:00-12:00 | リビング多摩 テレビ番組制作イベント |
| | | ② 13:00-15:00 | |

8月予定

| | | | |
|----|---|-------------|----------------------|
| 4 | 火 | 15:00-17:00 | ビジネスマナー講座 |
| 10 | 月 | — | 創業準備コース3期生 応募開始 |
| 18 | 火 | 10:00-12:00 | 発明工作授業 (東京弁理士会) |
| 21 | 金 | 17:00-19:00 | 3金会 |
| 26 | 水 | 10:00-16:00 | IPA 情報セキュリティ能力養成セミナー |
| 27 | 木 | 13:30-18:00 | CASIO フューチャーセッション |
| 28 | 金 | — | アクセラレーターコース応募締切 |

9月予定

| | | | |
|---|---|---|-----------------|
| 2 | 水 | — | 創業準備コース3期生 応募締切 |
|---|---|---|-----------------|

BusiNest

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘 2-137-5
中小企業大学校東京校東大和寮 3階 BusiNest

TEL : 042-565-1195 (ダイヤルイン)

e-mail : businest@smrj.go.jp

担当者: 藤間 (ふじま)、堀江 (ほりえ)、相地 (あいち)

Facebook やってます! チェック & いいね!をお願いします。

<https://www.facebook.com/smrj.bsuc>

“ビジネスのタマゴ”を飛ばたかせる場所。

BusiNest

だよ

BusiNestは「すきなこと」でビジネスにチャレンジする方、チャレンジしたい方を応援する施設です!

第2期会員様の利用スタート!

本格稼働から3ヶ月経ちました7月、BusiNest会員数が「100」となりました。今月からは「創業準備・新規事業コース」第2期会員様の利用も始まっております。第2期会員様も第1期会員様と同様、様々な経験・スキル・人脈等をお持ちの方ばかりです。3金会などの交流イベントだけでなく、普段から交流を深めていきましょう。新たなビジネスチャンスが生まれるかと。

実際、会員同士の商談や事業連携も始まってきています。

また、この3ヶ月間、BusiNest以外の方々が主催するイベント等が数多く開催されました。みなさまと一緒に様々なイベント等を開催していくことにより、BusiNestが新たなモノ・コト・ビジネス・チャンス・・・が生まれる「場」に近づくと思っております。

2015 / No.3

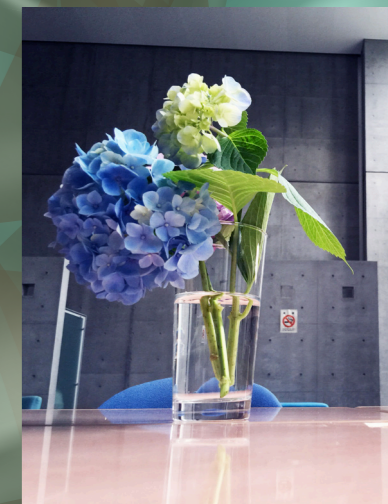
BusiNest

7

BusiNestだよ No.3 July 2015

発行: BusiNest
発行日: 2015年7月17日
<http://businest.smrj.go.jp>

ビジネストから...『みつけた!』



ビジネストで過ごしていると、時々素敵な時の流れを発見することがあります。それが余りにもさりげなくそこにあるので見逃してしまいがちになります。携帯がカメラ代わりになる今日この頃、気になる一枚をパチリ。ちょっといい気分! (編集: kobayashi)

BusiNestが実施する
相談者一人ひとりのニーズにあわせ
個別の課題について経験豊富な専門家がお答えする

Tokyo.Co. 創業よろず個別相談会

BusiNestでは毎週水曜日、中小企業診断士の溝口暁美氏をお招きして開催しています。溝口先生は女性の起業支援には定評のあるコンサルタントで、夢見る段階から成長戦略まで、きめ細かく対応していただけます。相談者からは「問題解決への糸口が見つめた」「課題が明確になった」といった声をいただいております。相談は無料!ぜひ一度相談してみることをお勧めします。



溝口暁美氏



編集後記

7月/文月 (ふみづき)

風物詩と句: 天の川、夏祭り、海の日、土用の丑の日、朝顔、サルスベリ、ひまわり、きゅうり、トマト、とうもろこし、枝豆、なす、スイカ、うなぎ、ハモ、カツオ、アユ...

年に一度のイベントがやってきました。そう七夕です。七夕には短冊に願い事を書いて飾りましたか? ビジネストではエレベーター前に大きめの笹飾りを飾りました。みなさまとスタッフの願い事が書かれた短冊が飾られ、うれしくなつかしい気持ちで眺めました。みなさまにとって素敵な一年になりますように...願いを込めて。(koba)



ふたばの会では毎回の楽しい話題に笑顔が...



演習1: コンビニコーヒーのBMC

セミナーでの実習

BusiNest スタッフ紹介

CLOSE-UP

よしだ ただし
吉田 匡 Yoshida Tadashi



スタッフ紹介特集、第二号です。
まず自己紹介をお願いします。

吉田 匡と申します。「匡」という字、ほとんど見かけたことはないかもしれませんが、「ただし」

と呼びます。1969年2月26日生まれ。同じ2月26日生まれでは、我尊敬する「King Kazu」、サザンオールスターズ・桑田佳祐氏という、イッてしまっている方が多いようです。生まれは、神奈川県藤沢市。湘南の海の音、暴走族の爆音(私は族ではありませんが)、そしてバブルの泡に生まれ、青春時代を過ごしました。現在では、横浜市西区在住。BusiNestへは、3つの路線を上り・下り、片道約2時間の痛勤に日々耐えております。家族は、普通に仕事を持つ妻と2人暮らしです。趣味は、公表：海外旅行、テニス、読書。隠れた趣味は、クルマ、食べ歩きですね。今の特技といえば、家事ですかね。妻が超多忙なこともあり、日々の家事(料理も含め)私が主にやっています。ちなみに、料理は和洋中・エスニック何でもやります。

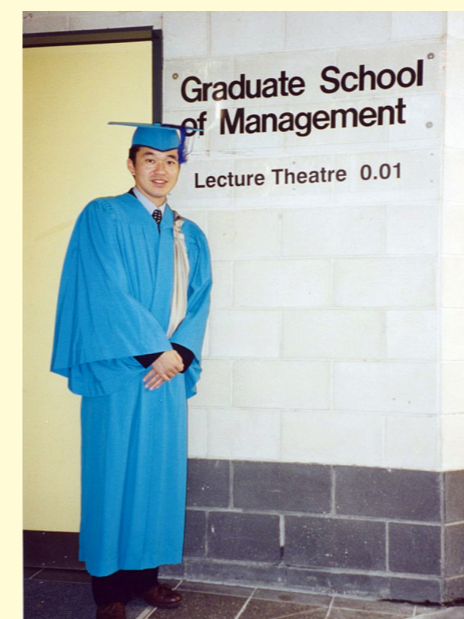
多彩な経験の持ち主だと伺いましたが、中小機構でお仕事されるまでどのようなことをなされていたのですか？

「多彩」と言えば、多彩ですね。悪く言えば、雑多です。職場としては、大学学部卒業後5社目

です。その間、修士・博士と大学院2つ行きました。自己紹介をする時のネタとして、「いろいろやりすぎて、市販の履歴書を振り切りました(経歴が書き切れなくなりました)」というのをよく使います。

2013年中小機構に入る前は、千葉大学で特任准教授をしていました。理工系の大学院研究科でプロジェクトの管理と理工系大学院生向けの経営学講座を担当していました。その前は、東北大学産学連携本部にて海外企業と大学との産学連携促進を担当する准教授として勤務、また東北大に勤務しながら福島駅西口インキュベートルームでマネージャーとして創業支援にも携わりました。それ以前は、東北大・大学院の博士課程で経営学の研究の日々。博士課程の最初の1年は、社会人大学院生として過ごし、外資系企業でマーケティングの仕事を仙台で行い、北海道・東北を駆けずり回っていました。外資系企業に入る前、オーストラリアの大学院でMBAを取得しました。写真はその卒業時のものです。(約16年前です) 留学前、大学学部卒業後は、大手の総合リース会社に主に営業をしていました。

こうした職場の中で、営業、内勤、工場勤務、海外勤務、海外留学、研究、教員そしてカウボーイ?と多彩・雑多な経験が、様々な業種、職種の方々と接する現在の仕事に活かされていると思います。



BusiNestでの、「ベンチャー・パートナー」とは何をするお仕事なのですか？

主な仕事としては、10月から実施する「アクセラレーターコース」の企画・運営ですね。「アクセラレーター」と言っても、聞き慣れない言葉だと思います。アクセラレーターとは、一言でいいますと、短期集中型創業支援プログラムです。欧米では通常、数百件、時には一千件を超える応募者の中から、10組程度が選抜され、約3ヶ月間メンターと呼ばれるアドバイザー的な人間の助言・指導を受けながら、試行錯誤を繰り返しながら製品・サービスを作り込み、3ヶ月間での急速な企業価値の向上とその後の資金獲得を目指すという、創業支援プログラムです。欧米ばかりでなくシンガポールと言ったアジア各国でも同様のプログラムが実施されており、全世界でも5000を終えるプログラムが展開されているとも言われています。クラウドサービスで世界的にも有名なDropboxもアメリカのY-combinatorというプログラムの卒業生ですし、このプログラムの卒業生は数年後の生存、成長率が高いという調査結果もあります。

しかしながら、日本国内では現在数えるほどしか展開されていません。日本国内の起業支援の状況を見ると、ビジネスインキュベーターを活用し、数年かけて育成するものが主流となっています。そんな中、このBusiNestアクセラレーターは、公的支援機関が自ら企画・運営する初の公的アクセラレータープログラムになります。BusiNestアクセラレーター以外には、イベントの企画・運営も担当しています。今温めている企画、もうすぐ皆さんにご紹介できる企画、「これはおもしろい!」と皆さんに感じてもらえるような、様々な企画を練っておりますのでご期待下さい。これらが主な業務ですが、他のBusiNestコースに参加されている利用者の皆さまと関係がない訳ではありません。迷った時には、いろいろな人間の意見を聞くことも大事です。どんなコースで参加されている方でも気軽に声をかけて下さい。

ありがとうございました。今後の吉田さんの活躍に期待しています。

(聞き手：小林)

アクセラレーターコース紹介

「多摩から日本を変える」をテーマに、日本を変えるベンチャービジネスの育成を目指し、「アクセラレーターコース」を10月よりスタートします。すでに参加者の募集も開始しました。このアクセラレーターコースについて担当の吉田ベンチャー・パートナーに話を聞きました。

Q: アクセラレーターとはどんな支援プログラムなのですか？

「アクセラレーター」と言っても、聞き慣れない言葉だと思います。アクセラレーターとは、一言でいいますと、短期集中型創業支援プログラムです。「スタートアップ・アクセラレーター」または、「シード・アクセラレーター」呼ばれる場合もあります。欧米では通常、数百件、時には一千件を超える応募者の中から、10組程度が選抜され、約3ヶ月間メンターと呼ばれるアドバイザー的な人間の助言・指導を受けながら、試行錯誤を繰り返しながら製品・サービスを作り込み、3ヶ月間での急速な企業価値の向上とその後の資金獲得を目指すという、創業支援プログラムです。欧米ばかりでなくシンガポールと言ったアジア各国でも同様のプログラムが実施されており、全世界で5000を終えるプログラムが展開されているとも言われています。クラウドサービスで世界的にも有名なDropboxもアメリカのY-combinatorというプログラムの卒業生

です。このプログラムの卒業生は数年後の生存、成長率が高いという調査結果もあります。しかしながら、日本国内では現在数えるほどしか展開されていません。日本国内の起業支援の状況を見ると、ビジネスインキュベーターを活用し、数年かけて育成するものが主流となっています。そんな中、このBusiNestアクセラレーターコースは、公的支援機関が自ら企画・運営する初の公的アクセラレータープログラムになります。

Q: なぜ中小機構で、BusiNestでアクセラレータープログラムを企画・運営することになったのですか？

唐突ですが、アクセラレータープログラムは私自身が提案しました。BusiNestのプロジェクトに関わる前、機構内の経営支援情報センターという部署で中小企業の調査を行っていました。そのときのテーマがビジネスインキュベーターに関する内容で、日本国内ばかりでなく、海

外のビジネスインキュベーターも調査することとなりました。国内の調査対象先を選定することには、それほど苦労しませんでした。しかしながら、海外調査に関しては、現地コーディネーターを採用する予算もないため、自分自身で調査対象先を探していた所、欧米の創業支援施設・プログラムランキングでアクセラレータープログラムが上位を占めていました。ビジネスインキュベーターが数年を起業家育成に費やしているにもかかわらず、アクセラレータープログラムでは、育成期間がわずか100日、卒業後にほとんどの企業が新たな資金を獲得しており、わずか10組が選抜されるにもかかわらず数百の応募者がある。そんな事実を目の当たりに、「これこそが調査に値する」と当時の上司の猛烈な反対を押し切り、フィンランド、英国、アイルランドと欧州で主催されているプログラム4つを調査しました。

帰国後、その調査結果を役員会で発表する機会を得、「欧米では、主流はアクセラ

レーター。中小機構でもやりましょう」と提案したところ、なぜか私自身でやることになりました。そんなことをきっかけに、アクセラレータープログラム実施が具体化していきました。

Q: BusiNest アクセラレーターコースをどう盛り上げていきたいですか？

このアクセラレーターコースの特徴として、メンターといわれるアドバイザー的な方にコース運営に参画いただいています。コースに参加する起業家はメンターの指導を受けながら6ヶ月後のステージアップを目指して試行錯誤を繰り返していきます。メンターには、起業経験があり株式上場、M&Aを経験されている方、新事業創出に関して数々の実績を残されている方、分野もものづくり、IT、ソーシャルに至るまで幅広く、十数名に協力いただいています。欧米の慣習に従い、メンターの方々にはコース期間中のメンタリング(指導)に関してはボランティアでお願いしています。皆さん、成功してい

る方々ですでお金ではありません。情熱・思いをもって協力していただいています。こんなメンターの方と一緒に私も負けない情熱・思いを持って盛り上げていきます。

また、このアクセラレーターは地元多摩地域の産業界の方々にも注目いただいています。今の世の中、一つの業種がその基盤技術・ノウハウだけで生き残ることはできません。例えば、どんな製造業でもIT技術は必須です。製品サービスの提供に関しても機能性ばかりでなくデザイン性がより重要になっています。このコースに様々な分野の起業家が集まり、地域の産業界の方々とは何らかの化学変化が起きてくれればと思っています。そんな盛り上がりも演出していきたいですね。

更には、上記のように公的支援機関としても初の試みでもあるので、すでにアクセラレーター運営で実績のある、株式会社ゼロワンブースターの協力も得ております。あくまでも企画・運営の主体はBusiNestですが、メンターの相互交流や、支援プログラムの共同開発はもちろんのこと、ゼロワンブースターのプログラム参加者とのコース参加者の交流も視野に入れ、連携していきます。他にもご協力いただけそうな先を積極的に探索し、外回りの日々を続けています。このBusiNestアクセラレーターコース、そしてBusiNest全体、さらには協力・連携させていただく皆さんとともに、日本全体の起業・事業創造を盛り上げていければという野望ももっています。

BusiNest アクセラレーターコースに関して詳しくは、

http://businest.smrj.go.jp/?page_id=1491 をご覧ください。

または、お気軽に下記までご連絡ください

Mail: businest@smrj.go.jp Tel: 042-565-1195 (担当: 吉田、藤間)